

島村の養蚕農家群と史跡散策マップ



この見本桑園は、かつて蚕種で栄えた島村の象徴として、平成21年3月に「ぐんま島村蚕種の会」が植え付けました。桑園で育まれた桑の葉は、伊勢崎市立境島小学校で行われる蚕飼育体験などに活用されています。

島村見本桑園
 植付年月 平成21年3月
 植付面積 57アール
 桑品種 はやてさかひ
 仕立方法 根刈拳式
 植付距離 畦間180cm×株間90cm

コースご案内
 ●標準コース
 所要時間 約1時間
 主要な養蚕農家群と史跡を見ます。
 ●充実コース
 所要時間 約2時間
 さらに島村をよく知るためのコースです。

日本の近代化の中で、富岡製糸場に代表される絹産業の功績は有名です。とりわけ蚕の卵(蚕種)や養蚕にかかわる生産者も重要な役割を果たしてきました。安政6(1859)年の横浜開港により蚕種の輸出が盛になると、明治5(1872)年に上州佐位郡島村(現伊勢崎市境島村)の豪農、田島弥平は、田島武平らと島村勧業会社を設立し、優良な蚕種を生産し輸出しました。さらに明治


12(1879)年から15(1882)年まで、生産した蚕種を直輸出するためにイタリアに渡りました。また、田島弥平は養蚕技術の改良にも取り組み、明治5年には、蚕を風通しの良い状態で飼う「清涼育」という技術を確認し、「養蚕新論」を著して普及に努め、日本の近代養蚕の基礎を築きました。

▶ 蚕のむら島村！再発見(場所：境島小学校ほか)

13日 **絹の国俳句ラリー&トーク**
 場所●境島小学校体育館
 島村養蚕農家群
 講師●加賀美幸子(かがみさちこ)
 =元NHKアナウンサー
 演題●心を動かす言葉
 定員●200人(要事前申込)
 10:00~11:00 俳句ラリー受付
 (希望者は町並み解説に参加)
 12:00 投句メチ
 13:50~14:00 桑摘み唄
 剛志民謡保存会
 14:00~15:15 加賀美幸子さんのトーク
 15:30~16:00 俳句ラリー表彰式



14日 **シルクカントリー群馬シンポジウムin伊勢崎**
 ~世界を駆けた蚕の村と伊勢崎の未来~
 場所●境島小学校体育館
 定員●200人(要事前申込)
 主催者挨拶 13:30~13:45
 基調講演 13:45~14:45
 講師：丑木 幸男
 別府大学教授
 演題：蚕種直輸出と島村の国際性
 パネルディスカッション 15:00~16:30
 ■パネリスト
 丑木 幸男 別府大学教授
 清水 慶一 国立科学博物館参事
 田中 尹 鶴岡織物工業協同組合理事長
 田島 健一 ぐんま島村蚕種の会会長
 ■コーディネーター
 萩原 哲 上毛新聞社役員待遇編集局長



13日 **親子で歩こう！島村町並み解説会**
 集合場所●境島小学校体育館前
 定員●各20人(要事前申込)
 資料展示●島村歴史資料展示
 (3/13のみ 新地集落センター)
 解説者●ぐんま島村蚕種の会
 出発●10:00 10:30 11:00 3回
 所要時間●約1時間

目で見る島村の歩み写真展
 場所●境島小学校体育館
 内容●島村養蚕農家、蚕種業の足跡等の写真展示
 10:00~17:00 随時

島村の農産物等直売
 場所●境島小学校体育館前
 内容●ネギ、ヤマトイモなど境島村の農産物、繭クラフトを直売
 10:00~17:00 ただし売り切れ次第終了

島村の地元野菜たっぷりのすいとん等の販売
 場所●境島小学校体育館前
 内容●島村の農家が生産した野菜を使ったすいとん、おにぎりの販売
 11:00~14:00
 先着150名。売り切れ次第終了

島村渡船
 8:30~17:00 随時

※事前申し込み先は裏面をご覧ください。



1 田島弥平宅(現田島健一宅)
 養蚕技術の改良に取り組み、「清涼育」という蚕を風通しのよい状態で飼育する方法を考案した田島弥平の住宅。



2 島村教会
 外国への蚕種の直輸出などを通じてキリスト教がもたらされ、明治30(1897)年に礼拝堂が現在地に建てられた。



3 田島弥平顕彰碑
 養蚕の技術書「養蚕新論」を著した田島弥平を顕彰するため、1894(明治27)年に娘、たみによって建てられた。



4 島村蚕種業績碑
 蚕種製造所の跡地の公園に建ち、往年の島村地区の繁栄をたたえている。



5 島村渡船場
 県道新地今泉線の利根川渡し船施設として運行されている。約400メートルの航路は5分ほどで渡りきる。



6 金井烏洲 生家
 江戸末期の画家で詩文家の金井烏洲の生家。敷地内には烏洲のアトリエ「呑山楼」も残されている。



7 島村沿革碑
 島村の歴史について、古老が地図を示しながら、利根川の変せんと蚕種業の隆盛を語る構成になっている。